

『Ensemble Vita ファミリーコンサート &映像収録プロジェクト』

《概要》

トランペット奏者依田泰幸が主宰する Ensemble VITA（アンサンブル・ヴィーダ）は、トランペット2名、ホルン、トランポーン、チューバ、ヴァイオリン、フルート、ピアノの8名からなるアンサンブルです。世界でも類を見ないその編成から繰り出されるサウンドは、管楽器の繊細さ、木管のあたたかさ、ピアノによる機動力、そして金管楽器の迫力も兼ね備えており、「世界最小の管弦楽団」と称されております。

この「世界最小の管弦楽団」としての特性を活かして、コロナ渦の影響で音楽に接する機会がなくなってしまった子供達に、最小限の人数で最大限の音楽の喜びを伝えるべく、ファミリーコンサートと映像の収録を行います。

《目的》

子供達に、可能な限りコロナ感染リスクを避けつつ、生の迫力ある演奏を聴いてもらいたい。そんな思いから、世界最小の管弦楽団 Ensemble VITA によるファミリーコンサートを企画しました。学校行事も少なく、明るい思い出も少なくなってしまうであろう 2020 年の最後に、Ensemble VITA の多彩で迫力あるサウンドを聴いて音楽の素晴らしさを感じてもらいたいと思います。また、どうしても生の演奏会を聴きに来られない方々の為に、コンサートの臨場感が伝わる映像作品を制作致します。ご覧になった方を「次は絶対生のコンサートを聴いてみたい！」と思わせたいです。

《スケジュール》

2021年1月～	コンサート・収録に向けたリハーサル チラシ・プログラム作成等の準備を開始
2021年3月下旬（春休み期間）	ファミリーコンサートを開催
2021年4月	コンサート映像を収録
2021年5月～	映像コンテンツ、DVDの販売開始

《プロフィール》

依田 泰幸（トランペット）

長野県出身。1998年武蔵野音楽大学卒業。第13回大曲新人音楽祭コンクール優秀賞（最高位）受賞。2001年東京文化会館新進音楽家デビューコンサート出演。2003年練馬文化センター主催新人演奏会オーディション金管部門優秀賞受賞。現在、(社)東京ニューシティ管弦楽団首席トランペット奏者。1999年に VITA Brass Ensemble を結成。その後 Ensemble VITA へと発展し 2019 年には結成 20 年コンサートを開催。その他、Vivid Brass Tokyo（英国式金管バンド）、ECOPETS（トランペットアンサンブル）等、多岐にわたる演奏活動を行っている。2017 年にはさわかみオペラ芸術振興財団主催のサウジアラビア公演に首席トランペットとして参加。2020 年 7 月、11 月開催の音楽家応援コンサートに出演。埼玉県立大宮光陵高等学校、桐朋学園芸術短期大学の非常勤講師として、また各地の吹奏楽部、オーケストラのトレーナーとして指導活動も行っている。これまでにトランペットを戸部豊、佛坂咲千生、西村明浩、松本浩太郎の各氏に、室内楽を戸部豊氏に師事。